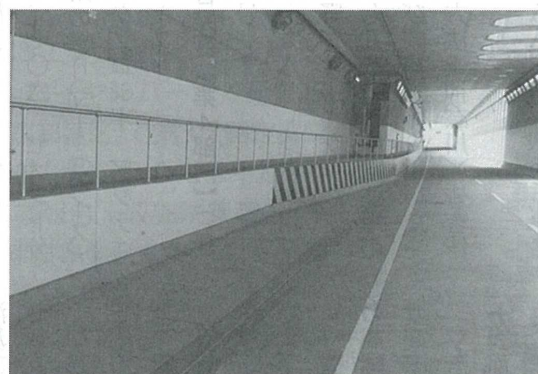


NETIS NEW FACE

トンネル・エルウォーク トンネル監視員通路壁体部のハーフ プレキャスト工法

登録日 2013. 7. 22 (登録番号 KK-130009-A)



大和クレス(本社, 岡山県岡山市中区藤原西町2-7-34, 社長
=林壮治氏)が開発したトンネル・エルウォークは, トンネル監

視員通路の壁体部をプレキャスト化, 底版部を現場打ちで構築するハーフプレキャスト工法。

プレキャスト化した壁体部は高さ調整金具によりレベル調整が容易。壁体下部に開口部を設けており底版部コンクリート打設の際, 背面から打設したコンクリートが開口部から前面に流動して前面隙間を同時打設することができる。背面排水孔(15cm²)が2mピッチで配置されているため導水溝が不要。背面コンクリートの設置高さを低く抑えることができるため, 背面埋設スペースが拡大する。

公共工事では阪神高速の淀川左岸線で採用実績があり, 来年には同高速の大和川線で着工を予定している。

問い合わせ先, 大和クレス・開発部開発課, 電話 086 (271) 1003, FAX 086 (273) 4005。